

公表

事業所における自己評価総括表

こども発達支援あっとおーる

○事業所名	こども発達支援 あっとおーる			
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 6日		～	令和8年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数)	4名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 6日		～	令和8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 6日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育園との併設事業所のため、個別活動、小集団活動、インクルーシブ活動など多様な活動の中で、工夫をしながら子どもたちにとっての最善のかかわり方を支援している取り組み	事業所と保育園の職員との間で、活動内容の共有や施設の場所の工夫の連携を行っています。	事業所と保育園の連携を今後さらに強めていながら活動の共有や内容の把握、インクルーシブでの活動等が楽しく参加できるように取り組んでいきます。
2	子どもたちの興味関心を把握しながら活動の中に反映させているところ	子どもたちの興味や関心、成長の芽生えをしっかりと職員間で共有していきながら子どもたちが楽しく主体的に活動ができるように支援しています。	今後も、子どもたちの興味関心、成長の芽生えを職員間で共有しながら「好きなこと」「やってみたいこと」から成長を上げ、深めていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関との連携の取り組み	令和7年度の開所事業ということもあり関係機関との連携の取り方が消極的になっていた。	延岡市障がい者自立支援協議会、児童発達支援センターをはじめとする関係機関との連携のネットワークづくりを今年度以上に取り組んでいきます。
2	事業所で家族も参加できるイベントや研修などの企画	どのような内容にするか等企画段階で、十分な検討を行うことができていなかった。	保護者の方からのニーズを伺いながら、検討会を開き実施に向けて取り組んでいきます。
3	運営規定、様々なガイドライン、マニュアルの周知、理解に対する職員の質向上への取り組み	周知、理解を行うために時間を設け説明や、研修を重ねてきましたが、まだまだ理解するには不十分であると考えています。	子どもの支援計画と同様にとっても大事な事なので引き続き理解を深めていけるように研修等を行っていきます。

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名	こども発達支援 あつとおーる				公表日	令和8年3月16日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	・限られたスペースで工夫をしながら活動を行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	・法令上の基準は、満たしております。	・今後も活動等に応じた配置の調整や職員のスキルアップに努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	・環境に関して、日々試行錯誤しながら少しずつ整えていっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	・評価表に限らず、保護者との対話などから活動や業務に反映できるようにしています。	・令和7年度に開所したばかりで、今年度評価表に基づいて業務改善につなげていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		・福祉会全体での園内研修や講師を招いた研修等により、学びの機会を設けております。	
適切なサ	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	1		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	・アセスメントを行い本人の得手不得手を分析し発達支援計画につなげています。	・引き続き観察力、分析力の質を深めていき客観的、多様な視点が持てるように努めてまいります。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・支援計画を作成する際に必ず会議を行い意見を求め作成しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・ガイドラインに沿って、必要な支援や目標の設定を行っています。本人支援、保護者支援も必要に応じて対応しています。	

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	・毎週1回話し合いを行いプログラムの内容を決めています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	・併設する保育園と毎週会議を行い活動プログラムを作成しています。 ・活動プログラムを決める際には、話し合いの中楽しく取り組める、意図を持った工夫を行っています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	・併設する保育園の集団活動に参加する計画と支援を行っています。	・個別活動に関して、きちんとしたプログラムなどの設定から決める状態で、なかなか実行できていない現状を今後の課題として充実できるように改善策を検討していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・朝礼を毎日行う中で、振り返りや、注意事項、本日の活動の確認などを打ち合わせしております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	・翌日の朝礼時に前日の振り返りを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・1か月、3か月と令和7年度はモニタリングを実施しています。 ・必要に応じて丁寧に適宜モニタリングを実施しています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	・併行利用する園との会議と併設保育園との会議を適宜必要に応じて行っています。 ・支援会議を行う際に、保育園の担任に参加してもらっています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	5		・今年度利用児に、就学移行の対象児がいないために令和8年度以降には情報共有を図っていきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1	・併設する保育園と一緒に活動する場を工夫し計画しているので多くの場面で交流があります。 ・インクルーシブの中で、保育園と交流し活動しています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・アプリを使用して報告を行い送迎時にも状況の説明等を行っていく中で共通理解を持つように努めています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	5		・令和8年度以降の課題として捉え検討していきます。	

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	・契約時にわかりやすく丁寧に説明を行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	・面談を行い、計画内容の説明・同意を行っています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・保護者とのコミュニケーションを日頃から密に取り、相談しやすい関係性の構築に努めています。状況に応じて面談の機会を設けています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		・令和7年度開所したので、必要に応じて実施を検討いたします。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	1	・日々の活動状況をアプリを使用して保護者に発信を行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	・個人情報書類は、管理、取り扱いに関して徹底して行っています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2			
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	・各種マニュアルに関しては、職員間での周知を行っています。 ・避難訓練に関しては、併設の保育園と一緒に年間を通して訓練を行っています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	2		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・虐待研修は、保育園と一緒に実施しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども発達支援 あっとおーる					公表日	令和8年3月16日	
			利用児童数	4名		回収数	4名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	0	0	0	色々な教室で色々な活動を写真で見れるのが、良いと思います	保育園と月の計画を立てる中で連携を行い各スペースの使い方を工夫しながら安全に楽しく遊べるように努めております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4	0	0	0	十分だと思います。	職員体制は、法令上の配置基準を満たしております。個別で対応する際は、楽しく活動ができるよう配慮します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	0	0	0		子どもたちが過ごしやすい生活空間を目指していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4	0	0	0	清潔で、汚れた所を見た事がありません。	今後も清潔で過ごしやすい空間をつくるよう努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	0	0	0	苦手な事を理解してくれているので、個人に合った活動を取り入れてくれています。	研修の充実を図り、専門性を高められるよう支援の質の向上に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4	0	0	0		支援プログラムに沿った内容で、一人ひとりに合わせた支援ができるように引き続き努めてまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	0	0	0	私達以上に理解してくれていると思います。	支援会議やモニタリング等の会議に保育園の担任に参加してもらうなど関係機関との連携を密に行い支援計画に反映できるよう引き続き行ってまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4	0	0	0		個別支援計画とモニタリングの結果を保護者に説明しております。必要な支援内容について具体的に設定できるように引き続き努めてまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		打ち合わせや振り返りを行い、より充実した支援ができるように引き続き努めてまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4	0	0	0	色々な活動をしていて工夫されているなと思います。勉強になります。	子どもたちに寄り添いながら、引き続き目的や意図を共有しプログラムの内容実施に努めてまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	0	0	同じ学年の子達と遊ぶ姿を見る事ができて安心しています。	併設施設での強みだと考えております。引き続き保育園との連携の中で、インクルーシブ活動に努めてまいります。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4	0	0	0		引き続き契約時に重要事項の説明等を丁寧にわかりやすく行ってまいります。家族から質問があった場合も同様に対応してまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	0	0	0		引き続き、丁寧にわかりやすい説明に努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	0	0	0		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	4	0	0	0	家での様子を聞いてくださったり、園での様子をたくさん教えてください。	アプリを利用して、子どものその日の活動状況を写真付きで発信しております。活動などについて何かございましたらお気軽にご相談ください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	0	0	1		開所しまして初年度ということもあり、今後必要に応じて検討してまいります。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	0	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	0	0	0	思います。	今後もアプリや送迎時に状況や伝達事項をお伝えしたりなど密接に連携が取れるようにコミュニケーションをとってまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	0	0	0	写真付きで日々の活動や、様子を教えて頂けるので安心、楽しみです。	今後もアプリを通して活動内容や様子を通知してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	0	0	0		引き続き、個人情報の取り扱いについて十分に留意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	0	0	0		避難訓練に関しては、保育と一緒にっております。災害時、感染症等も全職員で予防、対応に関して手順等の周知理解、訓練等を行っております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	0	0	0		ほうざい保育園と共に計画的に避難訓練を実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		安全マニュアルに沿って常に気を付けております。引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	0	0	0	必ず連絡くれます。	小さな怪我や事故の状態、状況も含めて迅速に連絡できるように努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4	0	0	0	大好きな先生がたくさんいるので、安心だと思います。	今後も子どもが安心して過ごせるように引き続き努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4	0	0	0	「保育園行く」と言うので、楽しみにしている証拠だと思います。	今後も楽しく活動に参加できるように引き続き努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	4	0	0	0	とても満足です。	今後も研修等で研鑽に努めてまいります。運営、支援にご満足いただけることを目指しスタッフ一同尽力してまいります。